

会議の概要

平成28年度 第8回 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

- 大山幼稚園学校運営協議会 ○ 玉井幼稚園学校運営協議会
- 大山小学校学校運営協議会 ○ 玉井小学校学校運営協議会
- 大玉中学校学校運営協議会

日 時：平成29年1月17日（火）18:30～20:20
場 所：大玉村農村環境改善センター2階 農事研修室

進 行：事務局

1 開会の言葉 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 伊藤和弥

- 2 教育長あいさつ 大玉村教育委員会教育長 佐藤 吉郎
- ・教育フォーラムでは「おおたま・オータム・フェスタ」の成果と課題について報告発表していただくことになっている。今現在で140名ほどの参加申し込みがある。「おおたま・オータム・フェスタ」の取り組みの意義を地域に発信する機会となるのでよろしくお願いします。
 - ・今日はコミュニティ・スクールの来年度の運営についても、さらに発展させるため皆様からのお知恵をいただきたい。

- 3 会長あいさつ おおたま学園コミュニティ・スクール委員会会長 境野 健児
- ・大玉ではよい教育環境ができていると思う。この関係をより強いものにするためには、学校も、地域も、家庭も共通の願いを持つことだと思う。今日は教育フォーラムのための具体的な議論が中心となる。どうぞよろしくお願いします。

4 諸連絡（事務局）

（1）本日の日程・内容について

（2）各校園主催の学校関係者評価について

大玉中…1/16 玉井小…1/26 玉井幼…1/31 大山幼…2月初旬
大山小…2月初旬

5 協議（座長 CS会長）

（1）各園・各校からの報告（学校・園の様子、月の予定、要望等）

① 大山幼稚園

- ・ボランティアさんにご協力いただき、餅つき会を行った。保護者も餅つきの経験が無い方がほとんどだが、ボランティアさんにやり方を指導していただいた。
- ・幼稚園にあった古い椅子にひびが入っていてとげが刺さる危険もあった。餅つきに来てくださったボランティアさんが自主的に直して下さってありがたく思う
- ・インフルエンザ等の流行が心配されるので、うがい手洗いを十分に行うよう指導している。

- ② 玉井幼稚園
- ・手洗いを十分に行えるように、手洗いスタンプを利用したところ、子どもたちは喜んで手洗いをするようになった。
 - ・先週、保育自由参加を行った。保護者が幼稚園での取り組みを理解するよい機会となっている。
- ③ 大山小学校
- ・本日休みが15名、インフルエンザが3名ほど出た。マイコプラズマも出ているので気を付けたい。
 - ・民俗芸能大会のため、4年生が十二神楽に取り組んでいる。保護者ボランティア、保存会の方々にお世話になり予行練習を行った。
- ④ 玉井小学校
- ・今日の病欠は5名。インフルエンザが1名出た。
 - ・来年の教育計画を作る時期となり、子どもたちがもっと地域に出て学ぶ内容を盛り込みたい。
 - ・最近子どもの力を感じた出来事があったのでご報告したい。普段から休みがちな子どもがいたのだが、近所の子が迎えに行くようにしたところ、朝から登校するようになった。
- ⑤ 大玉中学校
- ・昨日、学校関係者評価委員会を開いた。委員の方から我々では気付かない点も助言していただいた。
 - ・2年生にインフルエンザが発生した。流行しないよう注意している。
 - ・3年生は私立の受験が始まった。今月県立I期の出願がある。
 - ・国内外の交流事業がある。茨城県美浦村の美浦中の生徒との交流は今年で3年目となった。2月には台湾の大竹国民中学の生徒も来校することになっている。

(2) 第8回教育フォーラム最終打合せ

- ① プレゼンテーション「おおたま・オータム・フェスタを振り返って」について
- ・内容を確認した。

- ・この事業は、地域の自然や文化により親しむために企画したものである。目的をよく理解していただいて、成果につなげていただきたいと思います。
- ・課題のところには、この行事が単なる一日のイベントではなく、今後に生かしていくための工夫が必要であるということを感じていただけた方がよいのではないか。例えばアートフィールドワークでの作品を村の文化祭で展示したことも、この体験活動を次につなげていくというねらいで実施したものであったので。

- ② 前日・当日の運営の流れ、役割分担、参加状況、会場図、アンケート等確認
- ・事務局より説明し、各自確認した。

(3) 平成29年度コミュニティ・スクール委員会運営について

- ① 基本方針（案）説明（改善点／確認点）

- ・オープンスクール（おおたま学園主催の授業研究会）に、CS委員の皆様も参加し、各校園の学校運営協議会をその当日夕方に行う。このことにより、子ども理解・学校理解のより一層の深まりとともに、それらに基づいた協議の活性化と深まりを目指す。
- ・学校関係者評価を実施し、学校経営・運営の改善のサイクルが有効に機能するようにする。
- ・第9回目となる教育フォーラムは、保護者、村民の方々が年に1回集い、教育・子育てについて語り合う場として実施する。その際、保護者、村民ができるだけ多く参加できるように、呼びかけ・周知を図る。なお、内容・運営は役員会が概要を企画し、CS委員会の中では、協議の時間をできるだけ短縮する。
- ・おおたま・オータム・フェスタの企画・運営に協力し、ねらいの達成に寄与する。

② 平成28年度の活動実績と平成29年度の計画（案）

- ・ 6、9、11月実施の各校園主体の学校運営協議会は、オープンスクール（5校時の授業参観）と一緒にやる。そのため、午後から夕方にかけて開催する。（授業参観一事後研究会－学校運営協議会の午後半日の予定）
- ・ 次年度も役員会は厳選して実施したい。（計画は2回）
- ・ 平成28年度で2年間の任期が満了となります。2年間、大変お世話になりました。規則上、「再任を妨げない」となっていることから、再度、委員をお願いする場合もあるのでどうぞよろしくお願いいたします。
- ・ オータム・フェスタは継続したい。
- ・ オープンスクールも学校や先生方への理解を深めるために有意義だったので、継続して実施したほうがよいと思う。
- ・ オープンスクールについては親にも参加してもらい、ご意見をいただくのもよい取り組みかと思うので、検討していただきたい。

③ その他

- ・ アンケート「今年度の成果と課題」の実施について
- ・ 各委員が、今年度の活動を振り返ったり、次年度の活動を見据えたりする機会をもち、次回（2月）に取りまとめた反省について協議する。今年度より実施した、学校関係者評価、オープンスクール、各学校主催の学校運営協議会については、特にご意見をいただきたい。

6 その他

7 閉会の言葉

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 後藤みづほ



教育フォーラムでの報告発表について概要を説明し、内容を検討した。